



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 三井製糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2109 URL <https://www.mitsui-sugar.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 雑賀 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 鈴木 康史 TEL 03(3663)3111
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	86,961	10.7	4,966	63.9	4,800	△41.1	2,759	△45.2
2019年3月期第3四半期	78,550	△2.7	3,030	△47.8	8,146	△28.3	5,031	△30.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,708百万円 (△47.9%) 2019年3月期第3四半期 5,198百万円 (△34.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	105.86	—
2019年3月期第3四半期	188.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	141,381	93,274	59.0	3,244.55
2019年3月期	139,867	95,063	61.1	3,201.11

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 83,390百万円 2019年3月期 85,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2020年3月期	—	25.00	—		
2020年3月期（予想）				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	7.3	5,100	36.3	5,100	△50.6	2,600	△62.1	99.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	28,333,480株	2019年3月期	28,333,480株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,631,677株	2019年3月期	1,631,540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	26,063,460株	2019年3月期3Q	26,702,340株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、昨年来行ってきた海外投資ののれん償却費用がありました。国内砂糖事業が堅調に推移したことにより、営業利益は前年同期を大きく上回りました。実態としての営業力を示すEBITDAは9,566百万円となり、引き続き安定的なキャッシュ創出力を維持しております。

(砂糖事業)

海外粗糖相場につきまして、期初は12セント台でスタートした後、潤沢な在庫状況から上値の重い展開が続き、9月半ばには、約1年ぶりとなる10セント台まで下落しました。その後、次年度の主要生産国の減産見通しが相次ぎ、相場は上昇基調に転じ、当第3四半期末を13セント台で迎えました。

販売面では、業務用の出荷は好調に推移しましたが、家庭用は需要期である年末にかけ量販店向けの販売量減少が響き、前年同期を下回りました。コスト面では、人手不足による物流費や燃料費の上昇、安定操業のための設備更新による減価償却費の増加などがありました。適切な原料糖調達に努めた結果、原料費が改善し、営業利益は前年同期を上回りました。

連結子会社では、生和糖業(株)で天候不順により生産量が減少し、北海道糖業(株)では販売単価が低下し、販売量が減少しましたが、前第3四半期末に連結子会社化したSIS' 88 Pte Ltdが期を通じて収益貢献いたしました。

以上の結果、砂糖事業全体で、売上高70,219百万円、営業利益3,619百万円となりました。

また、2019年12月に中国において、営口新北方制糖有限公司との合弁会社である遼寧長和制糖有限公司を設立するなど、引き続き新たな事業基盤の強化に取り組んでおります。

期中の砂糖市況

国内市中相場（日本経済新聞掲載、東京上白大袋1kg当たり）

期を通じて187円～188円で推移

海外粗糖相場（ニューヨーク砂糖当限、1ポンド当たり）

始値 12.53セント 高値 13.67セント 安値 10.68セント 終値 13.42セント

(フードサイエンス事業)

フードサイエンス事業につきましては、パラチノースは運動時のエネルギー補給素材として大手ユーザーの新製品に採用されるなど、営業利益は前年同期を上回りました。

連結子会社では、(株)タイショーテクノスは販売が好調に推移したほか、新工場の稼働で原価率が改善したことにより、増収増益となりました。また、ニュートリー(株)は当期初に譲り受けた流動食事業等の販売増加により、増収増益となりました。

以上の結果、フードサイエンス事業全体で売上高は15,280百万円、営業利益649百万円となりました。

(不動産事業)

不動産事業につきましては、岡山市で前期11月に物流倉庫の賃貸を開始したこと等により売上高・営業利益ともに前年同期を上回り、売上高1,461百万円、営業利益は697百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は86,961百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は4,966百万円（前年同期比63.9%増）となりました。

一方、前第4四半期に出資しました中糧糖業遼寧有限公司の業績は順調に推移しておりますが、海外粗糖相場の軟調推移によるタイ国関連会社の業績低迷や、「FTY720」受取ロイヤリティーについて仲裁手続きが継続しているため、一部収益認識を見合わせたことから、経常利益は4,800百万円（前年同期比41.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,759百万円（前年同期比45.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔連結財政状態の変動状況〕

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1,514百万円増加し141,381百万円となりました。連結貸借対照表の主要項目ごとの主な増減要因等は次の通りであります。

①流動資産

流動資産は、前連結会計年度末比3,465百万円増加し57,325百万円となりました。これは主として、原材料及び貯蔵品の増加4,988百万円等があった一方で、商品及び製品の減少2,688百万円等があったことによるものであります。

②固定資産

固定資産は、前連結会計年度末比1,951百万円減少し84,056百万円となりました。これは主として、のれんの減少616百万円、投資有価証券の減少901百万円等があったことによるものであります。

③負債

負債は、前連結会計年度末比3,302百万円増加し48,106百万円となりました。これは主として、借入金の増加8,080百万円、その他流動負債の増加4,820百万円があった一方で、1年内償還予定の社債の減少10,000百万円等があったことによるものであります。

④純資産

純資産は、前連結会計年度末比1,788百万円減少し93,274百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益2,759百万円、剰余金の配当2,111百万円、自己株式の取得2,304百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表の通りであり、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,232	14,063
受取手形及び売掛金	9,861	11,034
商品及び製品	19,473	16,785
仕掛品	1,835	1,502
原材料及び貯蔵品	4,454	9,443
その他	3,007	4,502
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	53,859	57,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,579	39,930
減価償却累計額	△25,199	△24,947
建物及び構築物(純額)	15,380	14,983
機械装置及び運搬具	83,270	84,838
減価償却累計額	△65,215	△66,446
機械装置及び運搬具(純額)	18,054	18,391
工具、器具及び備品	2,601	2,681
減価償却累計額	△2,088	△2,160
工具、器具及び備品(純額)	513	521
土地	18,436	18,148
リース資産	912	915
減価償却累計額	△492	△563
リース資産(純額)	420	351
建設仮勘定	459	823
有形固定資産合計	53,265	53,218
無形固定資産		
のれん	5,388	4,771
その他	3,282	3,021
無形固定資産合計	8,670	7,793
投資その他の資産		
投資有価証券	12,786	11,884
関係会社出資金	2,128	2,158
長期貸付金	23	20
退職給付に係る資産	501	639
繰延税金資産	1,008	1,011
その他	7,681	7,381
貸倒引当金	△58	△51
投資その他の資産合計	24,071	23,044
固定資産合計	86,008	84,056
資産合計	139,867	141,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,408	11,552
短期借入金	4,850	9,170
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,120	1,830
リース債務	97	98
未払費用	3,799	3,121
未払法人税等	1,411	1,659
役員賞与引当金	52	30
資産除去債務	108	70
その他	4,588	9,409
流動負債合計	35,437	36,944
固定負債		
長期借入金	2,550	5,600
リース債務	351	276
繰延税金負債	1,589	471
役員退職慰労引当金	268	213
退職給付に係る負債	2,812	2,873
資産除去債務	305	306
その他	1,489	1,420
固定負債合計	9,366	11,162
負債合計	44,804	48,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,083	7,083
資本剰余金	1,291	1,291
利益剰余金	79,157	79,805
自己株式	△2,910	△5,215
株主資本合計	84,622	82,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	735	529
繰延ヘッジ損益	36	△203
為替換算調整勘定	△99	△51
退職給付に係る調整累計額	180	151
その他の包括利益累計額合計	853	425
非支配株主持分	9,587	9,884
純資産合計	95,063	93,274
負債純資産合計	139,867	141,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	78,550	86,961
売上原価	60,407	66,222
売上総利益	18,143	20,738
販売費及び一般管理費		
配送費	3,900	3,838
給料及び賞与	2,837	3,191
役員賞与引当金繰入額	45	30
退職給付費用	137	129
その他	8,192	8,583
販売費及び一般管理費合計	15,113	15,771
営業利益	3,030	4,966
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	59	97
受取ロイヤリティー	6,053	1,130
雑収入	185	156
営業外収益合計	6,300	1,385
営業外費用		
支払利息	48	63
固定資産除却損	37	52
設備撤去費	118	259
持分法による投資損失	823	1,038
雑損失	156	137
営業外費用合計	1,184	1,551
経常利益	8,146	4,800
特別利益		
投資有価証券売却益	1	209
固定資産処分益	—	14
受取保険金	11	261
持分変動利益	88	—
補助金収入	—	362
特別利益合計	100	847
特別損失		
固定資産圧縮損	9	328
災害による損失	77	—
環境対策費	—	97
特別損失合計	86	425
税金等調整前四半期純利益	8,160	5,222
法人税、住民税及び事業税	2,600	3,087
法人税等調整額	244	△1,027
法人税等合計	2,844	2,060
四半期純利益	5,315	3,162
非支配株主に帰属する四半期純利益	283	403
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,031	2,759

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,315	3,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170	△202
繰延ヘッジ損益	△17	85
為替換算調整勘定	—	△258
退職給付に係る調整額	△14	△35
持分法適用会社に対する持分相当額	85	△40
その他の包括利益合計	△116	△453
四半期包括利益	5,198	2,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,936	2,331
非支配株主に係る四半期包括利益	261	377

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月14日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得を2019年9月25日に完了しました。この自己株式の取得による増加1,000,000株、2,304百万円を四半期連結財務諸表に含んでおります。この取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,304百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,215百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	砂糖事業	フード サイエンス 事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,155	14,992	1,402	78,550	—	78,550
セグメント間の内部 売上高又は振替高	43	99	32	174	△174	—
計	62,199	15,091	1,434	78,725	△174	78,550
セグメント利益	1,801	563	664	3,030	—	3,030

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	砂糖事業	フード サイエンス 事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	70,219	15,280	1,461	86,961	—	86,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	109	49	190	△190	—
計	70,250	15,389	1,511	87,151	△190	86,961
セグメント利益	3,619	649	697	4,966	—	4,966

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。